

■トランク8 夜のお相手 メリーナver お
ねえちゃんプレイ

//BGM 夜の海辺の波の音

//SE リビング扉をノックする音

//扉越し編集で籠らせます

//メリニア 正面遠くで話します

「お客様あ？ 入るよー？」

//SE 扉を開ける音

//SE 部屋入る足音

//メリニア 部屋に入りてくるため
正面近寄りながら話します

「んふー

あはあ お客様いたー」

//SE 扉を閉める音

//SE 男性〈近寄る足音

//メリ亞 正面近くへ移動しながら話します

「にひひ～ お客様？」
夜のお相手にメリ亞を選んでくれて
ありがとうございます！」

「メリ亞すゞ～いうれしいよー！」

「もー好きっ！」

お客様 大好きっ！ あはあ…」

「んふう それじゃ 今夜は
メリ亞おねえちゃんが いーーっぱい
気持ちよくしてあげるからねー？
お客様！」

「お客様つほら ぎゅーしょ?
ぎゅー

メリ亞おねえちゃん お客様の事
ぎゅーしたい！」

「いーい！？ いーい！？
やたつ！ えへつ

//SE 近寄る足音

//SE 抱きつぶ布音

//メリア 抱き付いてくるため
右耳元で小声で話します

「んじや…お客様あ…むぎゅー…(抱きつぶ
)」

「んふー あつたかあい…

お客様のこと 抱っこするの
メリアおねえちゃん 大好きー」

「んふう? オヤ? にひー…お客様?
おっぱいすき?」「

「んひー だつてえ…
ぎゅーっとすると

呼吸が荒くなっちゃってるんだもん?

すき? おっぱい
ドキドキしちゃう?」

//SE 撫でる音

「んーふー 可愛いよおお…
なでなで なでなで(撫でる)
ふはあ…」

「うんうん そつかあ

じゃ後でメリアおねえちゃんが
おっぱいでも
きもち一ぐしてあげるね?」

//SE 離れる布音

//メリア 抱き付きから離れるため
正面近くへ移動しながら話します

「んふう…(離れる)

それじゃ…あ お客様?

そこ ベッドに寝てもらつていーい?
うんうん 寝て寝てー

メリアおねえちゃん
いっぽいサービスしちゃうよー?」

//SE 男性がベッドへ寝る布音

//メリア 男性が寝たので
正面遠くで話します

「寝た?」

//SE 正面から男性の左隣に移動する
布音

//メリア 正面遠くから
左耳元へ移動しながら話します

「いひひー じや…んしょ(移動する
メリアおねえちゃんもお隣に…つと…」

//SE 体を寄せる布音

//メリ亞 左耳元で声を出さずに囁きます

「んふふー お隣きちゃつた
んう…ねーえ？ お客様？
なにからする？ お客様はどうを刺激さ
れるのがきもちーのかなあ？」

「分かんない？ んふう

じや… メリアおねえちゃんが
いろんなとこ舐め舐めして
探しちゃつてもいい？」

「うんうん ジヤ 舐めちやおつかなあ？
んふう…」

「まずは…口…

ちゅーから…しょ？」

「んふつ お客様？ こっち向いて…」

//SE キスするために顔を寄せる布音

//メリ亞 キスするため正面近くへ移動
しながら声を出さずに囁きます

「んつ…そう…」

//SE キスしてる最中のもぞつく布音

二二
キス

「じゃ…はある

んちゅ
ちゅ
じゅる
んつ

「んふ
んつ
んつ
う

お客様あんちゅうせん

好き……だよ
んつ

む
ちゅ
んうにゅ
んつち

北客林
卷之二

「んふう イン…

お客様？ 舌も…舐め舐めさせで？」

「はい…べー…つてして?

あはあ…はあむんちゅ

「んふう……んちゅ ちゅ んつ んちゅ
はむ……ちゅーーー……ちゅーーー……ぱ

れおれおれおれお…んちゅ」

「ちゅー…ほ」

「あはあ はあ…はあ…え へへ
頭とろとろになりそ？ んふ—
顔…真っ赤になつてゐよ」

「んふーきもちーね…

ちゅーするの キもちー」

「じや…次は…お耳も…べるべろして…
もーつと興奮させちゃうね？ いい？
だめ？

にひひ…じやするね？」

//SE 耳なめのために抱きつぐ布音

//メリア 左耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

//耳なめ

「はあむ んちゅ ちゅ ぬろぬろぬろ…
んちゅ…じゅる…ぐぶぐぶぐぶ
ちゅぼ…」

「んふー お客様…

耳… 口に含んじやうよお？」

//耳を口に含んで舐める

「はあおむ… ぐちゅ

くろくろくろ…んじゅる
ろろろろろろろ…ちゅるる んちゅる
ぐろんぐろんぐろん…んちゅ じゅる
おろろお んちゅ…」

「んはあ…はあ…お客様 あ…きもちい?

はあむ んちゅ じゅう

じゅるう ろろろろろろろろ…

んちゅ ぐちゅるぐちゅる…

んちゅ…はむ

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ」

「んはあ…はあ はあ あはあ…

れおれおれお…んふう…

お客はまの みみ…

まつか…にひひ」

「耳たぶも…はむはむ ちゅ

はむあはむ…んちゅ

はもも…んつ れおれお…んちゅ ちゅ

んつ はあむ んちゅ お客はまあ…ん

ちゅ じゅるるう…んちゅ」

「はあ はあ… すごいドキドキするよお

メリリアおねえちゃん…

たまんなくなつちやう…

耳元でこんなエッチな事されたらじきど

きしちやうよね」

「メリリアおねえちゃんもえつちな事して
お客様の感じてる吐息聞いてると
す(?)」いじりをいわする「

「ハレ…ハヤつてふたりでドキドキして
るので すごいやらしーよね」

「はあ…んつ お客様…

はあむ んちゅ んちゅ んちゅる
はあおむ ぐちゅるぐちゅる んちゅ
れろれおれおれお…」

「んつ ふつ お耳 んつ おいひ…

えへ はむ んちゅ

お客様：んつ ちゅ じゅる んつ

好き んつ 好きだよ」

「んちゅ じゅる んちゅ ちゅ

ちゅ…ぼ…」

「んふう？ お客様気持ちい？
気持ちいいかなあ？」

ダイジヨブ？ メリアおねえちゃん
ちゃんとお客様の事興奮させられてる？」

「そつかそつか やつた にひひ…
メリ亞おねえちゃんで ちゃんと
興奮してくれてるんだあ あはあ…」

//SE 頭を撫でる音

「んく 可愛い可愛い
よしよし(撫でる)…えへー」

「メリ亞おねえちゃん 頑張るね！」

うんうん あはあ…

可愛い…可愛いーー！

お客様可愛いゾー！

えへへ…「

「ん？ もつか 舐めてほし？
いいよ～じや…お客様のお耳…
メリ亞おねえちゃんの
よだれまみれにしちゃお…」

//耳舐め

「はあああむ…

ぬちゅ ぬちゅ んじゅる じゅふ
じゅるる じゅる
んつ れおれおれおれお…んちゅ
ちゅ ぐちゅる ぬるぬる」「

「はあむ んぐう んちゅう…ちゅ…ぱ

れー…おれー…お はむ
ぐちゅ ぬらぬらぬら…んちゅ
んじゅるる…ちゅ…ぱ」

「あはあ…こくん

お客様のお耳

よだれまみれになつちやつた」

「でも…まだおしまいじゃないよー？」

耳の奥まで舌を入れて

ぜーんぶ舐めちゃうからね？」

「うんうん！ きもちーと、ろ
たつくさん舐めてあげる」

//耳の奥の方を舐める

「ろろろ…じゅるう…ろ つぶ ろ つぶ
ぬるるる…ろつ」

「んじゅる…、る、る、る…んちゅ
ぬるぬるぬるぬる…んはあ…はあ…はあ」

「あはあ お客様あ？ びくびくしてる…
可愛い可愛いよお はあむ んちゅ
れおれおれおれお…んちゅ ちゅる ん
ぐ んぐちゅ ぐちゅる…」

「あ…ひひ あはあ お客様？」

//SE 股間を撫でる肌音

「、」—ほらあ…(股間を撫でる)
おちんちん 反応しちゃつてるね」

「おちんちんが…触つて触つて…つて
おつきくなつてるよ?」

「メリ亞おねえちゃんに…

お耳べろべろされて興奮しちやつた?」

「にひひ うんうん
じや…勃起おちんちん
さすつてあげるねー？」

//SE ペニスを撫でる粘液音

「はー…すり…すりー…なでなで…
(撫でる)

んふう…」のおつきいおちんちんから
今日はたくさんえつちなの
出してもらえるんだよね」「

「す」く濃くてどろどろのオス汁ザーメン
びゅーびゅーって
されちゃうんだろうなあ」

「はーっ はーっ…えへっ
も もう我慢できないつ
お客様？ なめてい？」

「おちんちん もう舐めていい？
いいよね？」

お客様も 舐めてほしーよね？」

「うんうん！ ジヤ ジヤ…
舐めちゃうね？」

//SE 耳元からフェラの位置へ
移動する布音

//メリア フエラの位置へ

移動しながら小声で囁きます

「ん…しょ…あはあ 可愛いおちんちん…
ふう はあ…はあ
すづ…い…おつき…い…
目の前にあると…はあ…はあ…
すづ…い…よお…」

// フ ェラ

「あー　だめつおいしそ…
はああむ…んはむあつ
ぐじゅ　ぐふゅ　んちゅ　ちゅぱ
んじゅる　ぬろぬろぬろ…んちゅ
じゅる　ぐぼ」

「んつ　んちゅ　はむ　ごくつ　んつ
んはあ　おいひ…
お客様…はあむ　んつ
ちゅ　ろろろろろろろ…
んはあ　む…　んちゅ
おいひい　よお…んちゅ　じゅる」

「んはあ…え　へ…

お客様…おちんちん舐め舐めされるの
気持ち？

んふー可愛い顔してるよ？」

「へへ…気持ちいいんだねえ
んふ　大丈夫だよお?
メリ亞おねえちゃんが
たくさん 気持ちく 気持ちーくさせて
あげるからねえ?」

「んふ　はあああむ　んぐ
んちゅ　じゅる　んちゅ
はあむ」

「（）んなかちかちに勃起出来てて…

かつこいいよ？

はあむんちゅじゅるる

んぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ

ぬらあれおれおれおれお…んちゅ

「ほらあお客様はあむんつ

こんなにおつきく…

んぐつ…んふうおくひに

収まんないんつじゅる

んぐんぐんぐんぐぐぽ

ぐちゅる…んはあ」

「はあ…はあ…たまたまも…

ふるふる…つてしてて…かわい…」

//タマ舐め

「（）もはあああむ

ずぽぼじゅぽぽじゅるずぼぼう

ずぼじゅるぼぬぼぼぼ

ぼぼぼぼつちゅる」

「んふう（）に精液が…

まむじゅぼじゅろろろ

溜まつてるんだよねえんつちゅ

（）ろ（）ろ（）ろ（）ろ…

はあむじゅぼぼじゅぼ

ぼろろろろ…ちゅぼ…」

「んつ んつ ふ ちゅ

ふ 二つとも 一緒ひ…

はああむ んちゅ 口にふくん <…」

「うふ んじゅるる んじゅるる

はむ じゅぼ じゅぼ

「ろろろろ… んつ ちゅ じゅる

ちゅぼ じゅぼぼ

ぐちゅ っぽ ぐぼぼぼ…ぐちゅるう…

ちゅ…ぼ」

「ふはあ…れおれおれおれお んちゅる…
んはあ…はあ…ふう…」

「ふにふに にひひ 柔らかい…

んふう お客様 メリアおねえちゃんの

きもちいい?」

「んはあ お客様 呼吸荒いよお?

んひー 気持ちいいね?」

「んふふ サキ つわよから

透明なの出できちゃつてるよ?」

//SE ペニスをつづく粘液音

「ほら つんつん(つづく) んふー
にひー ぬるぬるしてるー へへ…」

「じゃ 次は…これを

おちんちんに絡ませて…

シコシコ…つて する?」

//SE ペニスを根元からじぐく粘液音

「うんうん ジヤ はい…

んー…しょ 我慢汁絞りだして…

(じバ)べ

//SE 龜頭に塗り付ける粘液音

「んふう…ぬるぬるー…」

「あはあ…おちんちんに

ぬるぬるが絡んじやつたよ?」

//SE ペニスをくちゅくちゅに合わせ手
いじめ

「ほらほら…くちゅくちゅ…」

「メリ亞おねえちゃんの唾液と…

お客様のえつちな我慢汁で

おちんちんぬらぬらー…つてなつてる」

「んふう リのままシロシロしたら…
す(ひ)い気持ちよさそうだねええへー
いくよ?」

//SE セリフに合わせ手こき音

「んつ ん ほら…ほら…

し(ハ)ー…ぬふふ…ぬちゅぬちゅ…(ハ)」

「んふう 気持ちい? これ んつ
んう ふつ 気持ち いい?」

//SE 手こき停止

「んふう 竿だけじやなくて
先つちよも手で包み込んで」

//SE 先端を手で包み撫でる粘液音

「くちゅ くちゅ くちゅー」

「んふう あはあ お客様?
またぴくぴくしてると」

//SE セリフに合わせ手こきする粘液音

「んつ んつ ふつ ふつ
きもち一ねえ えへえ…
いもうやつて…んつ シコシコ しながら
さきつちよを…」

//竿を手こきしながら先端フエラ

「はあああむ んちゅ
じゅる んちゅ じゅ じゅる
んちゅ れお れお れお れお
んちゅう」

「べろべろと 手コキ 一緒にされるの
…気持ちいい?
うんうん お客様が感じてくれるど
メリ亞おねえちゃんも嬉しいよお
にひひ… はああむ
んじゅ ちゅるる じゅふ」

「じゅるる んちゅ はむ
んふう…ぐちゅ んちゅ
ぐちゅるる ぐふぐふ んぐつ
んはつ んつ ちゅ
じゅるる…ぐふぐふ んぐつ ちゅぽ
ちゅぽ んはあ はあ」

「先 つちよから

どんどん我慢汁があふれてくる
はつむ んつ じゅるる
んちゅ じゅるる ちゅ
ちゅつ ちゅつ ちゅーーー…ぽ」

「んはあ だめ こぼれちゃ…んつ
じゅるる ちゅ んふう…」

「メリ亞おねえちゃんが
全部吸つてあげるからね？」

「じゅるう じゅる んつ
んぐつ んちゅーー
ちゅつ んぽあ
ふはあ…」

// 手こき音停止

//SE フエラの状態から離れる布音

「あ…そ…だ にひひ… やつき
おつぱいで気持ちくするつて
言つてたよね」「

「じゃ…次は メリアおねえちゃんの
おつぱい使つちゃおつか?」

//SE 胸を撫でる肌音

「んー このおつきいおつぱいで
お客様の勃起おちんちん挟んで
しふしふしながら」

「お口でもちゅーちゅーべろべろして
気持ちよくしゃぢやうの…」

「いーい? いいかなあ にひひ
パイズリフエラしてもいーい?」

//SE 胸で挟むため
体をもぞつかせる布音

//SE 胸で挟む布音

//メリア パイズリするためフェラの位置より少し近づきながら小声で囁きます

「うんうん ジヤ…あ

んしょ… つと(ペニスを挟む) んはあ」

「おちんちん…あつい
にひう おっぱいでお客様のおちんちん
の熱…感じちゃうよ」

//SE 胸を押し付ける肌音

「ほらほら…むぎゅー…
(胸を押し付ける) って
んー? どうかな

メリ亞おねえちゃんの
おっぱいに ぎゅーって
おちんちん挟まれる感触…」

「んふう いいかんじ?
うんうん やつた
じやー動かしてもつと
気持ちよくしちゃうね?」

//SE セリフに合わせパイズリの粘液音

//SE バイズリに伴う布音

「んつ んつ んう おちん ちん

んつ むるぬる だから

スムーズ に んう

んう くう シコ シコ

えへ して あげ られるね」

「んつ それで… こ…」

おつぱい の 間 から

出たり んつ んつ ふつ

隠れ たり してる んつ

さ 先 つちよ の 部分 を」

//SE パイズリ中にフェラ

「はむ んつ ちゅ ちゅ ちゅ

じゅ ふつ

んつ んつ ちゅ ちゅ ふつ

んちゅ んつ ちゅ ちゅ んちゅ

いっぽい 舐め ちやうよ」

「はむ んちゅ じゅるる

ちゅ ちゅふ じゅるる

んちゅ ク チュ じゅる ほらあ

んつ う じゅる

パイズリ フエラ きもちい？」

「んつ んつ はつ む

んちゅ んちゅ 我慢汁 で

おつぱい ベトベト んふう んつ

じゅる んつ んつ

「ちゅ じゅる お客 はまつ

んちゅ じゅ

たくはん はむん くちゅ 感じて

くれて るんらねえ

ん はむんちゅ メリア おねえはん

うれひいよー」

「んはあ…はつ…一生懸命

舐めてあげるね お客様

はあむんじゅちゅじゅる

んちゅちゅふつ

んつんつちゅちゅじゅるん

「んふつあんう亀頭をんつんつ
ぺろぺろするたびに声出てるよ

んふつんつちゅ

れおれお…んちゅ」

「…」 気持ちいいんだね

はむじや吸いながら…」

「ほむちゅううううー…
んつんつんはあつ」

「ちゅーーじゅるんちゅんはむ
んつちゅふちゅーー…
ちゅーーー…」

「んはあんふうはあむんくつ
ぬちゅお客様の味んつんちゅつ
どんどんんつじゅるちゅ
濃くなつへきへるよ」

「はつ はあ そ それに
勃起 おちんちんの 先 つちよも…
んつ んはあ
はあ はあ…どんどん 膨らんで きて
真っ赤になつちやつてる」「

「ふつ ふつ んふー
もうすぐ いつちやいそう?
精液 メリア おねえちゃん のつ
んつんつ
おっぱいにいんつ ふつ
出ちや いそうなの?」

「いいよお? イキたく なつたら
いつでも出していいよ?」

「メリ亞おねえちゃんが
お客様の濃厚ザーメン
ぜーんぶ お口と おっぱいで
んつ 受け 止めてあげる からね
んふつ」

「うんうん じや 激しくして:
お客様 の おちん ちん
きもちーくイカせちやうね?」

//SE セリフに合わせ
激しくパイズリする音

//パイズリフ エラ激しくする

「いくよお？」

んつ んつ んう ちゅ

じゅる ちゅ

ふつ んつ ほら

濃くして 濃くして？」

「タマタマの中の精液 濃厚にして

全部 お口に おっぱいに

びゅーって 出しちゃお？」

「はむ んつ じゅる んちゅ
ちゅる ちゅふ ちゅふ」

「んふつ イク？」

もう 我慢 できない？

いいよ んちゅ じゅる」

「いつでも いいから

んちゅ じゅ 出して！

ちゅふ ちゅう じゅふ じゅふ！」

「メリ亞 おねえちゃん に 全部
濃厚な オス汁精液 頂戴つ！」

「んつ んつ お客様 んちゅ
んつ んんつ 粘つこい
えっちな ザーメン
口につ んつ じゅふ らして！
んつ！ じゅふ じゅる じゅるる！」

//SE 射精音

//SE 精液が口から漏れる粘液音

「んんっ！？(射精される)

//SE 弱い射精音

//SE 精液が口から漏れる粘液音

「んぐっ！！」

//精液を口に含む

「んんんっ！ ちゅ…ぽ
んんっ！ んんん…」

「んふー…んふー…
ふー… ふー…」

//口をゆっくり開ける

「むはあ…はあ…はあ
はあ…はあ…」

「んふう ベえーーー…

ほら 見へ？

お客様の精液 「んらに…」

// 口から精液をゆづくり吐き出し

吸う演技

「べええーーー……(精液を垂らす)
ちゅるるるるる……(精液を吸う)

はあむ…んふー 全部味わつちやうへ?
ぐちゅ…ぐちゅ(精液を口でこねる)
んふう「

／＼精液を口に含みながら話す

「ん…すごい おいひ…」

「全部…飲んであげるからへ？」

精液を飲み込む

「うへ……うへ　うん……ちゅ
んつ……喉に 絡まつて…
んう　ちゅ　うへ
んつ　くくん　くくん…ふはあ」

「はあ…はあ…あはあ

すゞい濃厚で 鼻に抜ける匂いも…
んふう 濃いオスの匂いがする…」

「んふう
お客様の精液

見て見て、
ベー……(舌を見せる) 見へる?」

「んふふー全部飲んじやつた

メリ亞おねえちゃん：

「これ…クセになつちやいそう」

「えへえ… 精液飲んだら

頭がくらくらしてきたよお」「

「んふう…お客様はどうだつた？

メリ亞おねえちゃんのパイズリフエラ
きもちかつたかなあ？」

「うんうん そつかそつか よかつたあ」

「お客様がきもちくなつてくれると

メリ亞おねえちゃんも
すつごいうれしいよ」

「満足してくれて…
よかつた…つて」

//SE ペニスをつづく粘液音

「んー？ あ あれー？

んふう… つんつん(つづく)

まだ おちんちんおつきいまんまだね」

「もーお客様んつたら

お盛んなんだからー

まだ満足してないんだあ」

「んー？ いいよー？ ジャーあ
にひひー」

//SE フエラの位置から

左耳元へ移動する布音

//メリア 左耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

「ん … つしょ(移動する)」

「今度はメリアおねえちゃんのおまんこ
使つてきもちーくしてあげる」

「おまんこでぬくべどろどろの…また
いー つぱい びゅーびゅーしたいよね?」

「んふふ… うんうん…じや 」のまま…
メリアおねえちゃんと生えつちしょ?」

「うんうん! やた
にひー じや メリアおねえちゃん

お客様の事

いー つぱい気持ちくさせちやうね?」

「んふふふふー」

//フェードアウト